



略歴

昭和49年生まれ。大分県出身。41歳。横浜市金沢区在住。妻と2女の4人家族。平成9年、創価大学法学部卒業。平成15年、米国・ワイオミング大学大学院 公共政策学 修士課程修了。大手物流会社を経て、平成27年4月、横浜市議員に初当選(金沢区)。現在、公明党神奈川県本部青年局長、学生局長、金沢支部支部長。

鍛えの夏

視察、政策研究などを精力的に!

横浜港水陸両用バスに試乗



8月1日、社会実験中の水陸両用バスに試乗。赤レンガ倉庫前を陸路で出発し、みなとみらいエリアを抜けて、コスモワールド近くから着水。次いで水上からみなとみらいエリアを一回り。一味違った横浜の景色を堪能できます。実用化に向けた課題を抽出中です。

公明党・五大市政政策研究会

3日、名古屋市内に横浜・名古屋・京都・大阪・神戸の各都市の公明党市会議員が集い、政策研究会を開催。「防災・減災」と「子どもの貧困」をテーマに、各都市の取り組みを共有・議論し、国への要望・提言などをまとめていきます。



子ども食堂を視察



▲左から2人目が「サンタの家」代表の吉田さん。

5日、港南台地域ケアプラザで「サンタの家」の皆さまの活動を視察。毎回50名程の利用があり、子どもだけで来る方も、親子連れで来る方もいます。近所の方から、お米やスイカなどの提供を頂き、この日のメニューはカレーライスでした。食堂開催のための資金繰りが最大の課題です。

神戸市・明石市へ視察

18、19日の両日、公明党横浜市議員団の視察で兵庫県・神戸市、明石市へ。

兵庫県庁では、「コウノトリ但馬空港」の管理・運営の効率化について視察。同空港は、民間のノウハウで運営される「コンセッション方式」を採用。横浜みなとみらい21地区に整備中のMICEも、同方式を採用予定で、課題、効果などについて伺いました。

神戸市役所、明石市役所では、「犯罪被害者支援」について視察。それぞれの都市で制定された条例の意義や効果について質疑を交わしました。明石では公務多忙な中、泉房穂市長も同席。大変エネルギーな行動で、市政に新しい風を起こしている市長。「1人の人を大切にする視点を一番大事にしています。だから公明党の皆さまとも、政策の方向が一致するんです」と、熱い真情を語って下さいました。



▲神戸市役所からの眺望



▲明石市役所にて泉市長(中央)と



▲兵庫県庁前庭

党・夏季議員研修会

20日、市内会場にて公明党神奈川県本部の夏季議員研修会を開催。上田勇県代表による経済対策など、党の政策の勉強会、グループディスカッション、そして太田前国交大臣による講演もあり、議員力を高めるための、充実した研修会となりました。



▲私は司会を務めました



カーブミラー新設



六浦南 1 丁目（三艘地域）の三叉路に、カーブミラーを新設。狭い上に見通しが悪く、出会い頭事故の危険が指摘されていた場所でした。少し高め的位置ですが、曲がり角の向こうが、よく確認できるようになりました。



カーブミラー新設

六浦駅近く、六浦南 2 丁目の T 字路にカーブミラーを新設。決して広くない住宅地の路地ですが、駅前の混雑を避ける車の抜け道となっており、出会い頭の衝突の危険が指摘されていた場所でした。皆さまの無事故を、心より念願致します！



取替前



取替作業後

こちらは東朝比奈地域の T 字路。「右側のカーブミラーに樹木が映りこんで、見えづらい」とのご指摘を頂いていました。調査したところ、ミラーに何かぶつかった跡がありました。新しいミラーに取り替えて、角度も調整して、バッチリです！



横浜市金沢消防団に入団

8月1日付で、金沢消防団第一分団第一班に入団。21日は入団後初めての、消防隊との連携訓練でしたが、炎天下で汗だくになりました。「議員で忙しいのに大丈夫ですか？」と、心配するお声をかけて頂く事も多いですが、それは所属する団員の皆さまも同じです。それぞれがお仕事を持ちながら、両立に挑戦されています。私も、地域の安心・安全の為にできることは何でもやらせて頂く覚悟です！



皆さまの声を お聞かせ下さい

FAX:045-345-4345

たけのうち猛
オフィシャルサイト
takenouchi-takeshi.com



メルマガ登録は
こちらから！



空メールを
送信してください